

台風がきた！

本課では台風が起きたときにどのように行動すればよいのかを理解すること、また、天気予報などから台風の情報を得ることができるようになることを目標にしています。

本課は、会話文(標準語)、会話文(熊本方言)、台風とはなんでしょう？、台風が来たときは気をつけましょう、台風情報を聞こう！、テレビやラジオ放送が台風情報でよく使うフレーズ、台風が来ても、すぐに避難する必要はありません、避難するときは、避難するときに持っていきましょう！構成になっています。

《会話文》

○流れ

- ・隣の家に住んでいる田中さんに回覧板を届けに行くと、田中さんが庭で何かをしている。
- ・それが台風への備えであることを知る。
- ・台風とは何かを知る。
- ・台風対策をすることの必要性を知る。

○熊本方言

- ・今回は、「を」→「ば」、「なに」→「なん」、「～ている」→「～よる」、「んです」→「とです」、「の」→「ん」、「片づける」→「なおす」を導入している。

例を2つずつ載せているので、それでまずは確認を行い、次に、学習者に例文を作らせたりしながら、理解を深めてください。

- ・会話文は2回程度読み、語句の確認をして、学習者の理解を図ってください。

本課は、台風が来たときに気を付けることを主に載せています。学習者が理解しているかを確認しながら読み進めてください。

台風情報を聞こう！では、テレビで流れる台風情報のイラストを載せています。どのようなことが書かれているのかを確認してください。

また、テレビやラジオ放送が台風情報でよく使うフレーズには、主に、学習者が聞き取れた方がいいものを載せています。

台風が来ても、すぐに避難する必要はありませんには、学習者の家から一番近い避難場所を書くスペースを設けています。学習者に、家から一番近い学校や公民館を尋ね、記入させるようにしてください。

テキストの最後のページには、避難するときに持っていきましょう！では、一般的に持っておいたほうがいいものを載せています。これ以外に、学習者に必要なものはないか考えさせてください。